平成20年度外部評価表（学校評議員及びPTA役員）

望ましい多工・多高生像・・・・指導の観点

①基礎学力の向上を図る

②礼儀作法など社会のルールの指導

③コミュニケーション能力の育成

④資格取得・インターンシップなど職業教育（ものづくり教育等）の推進

⑤部活動の活性化を通して、体力、精神力の育成

質問事項

評価方法	◎：よくあてはまる　○：ややあてはまる △：あまりあてはまらない　×：全くあてはまらない ？：よくわからない	回答欄
1	学校は生徒の学習意欲の向上と学力の充実に熱心に取り組んでいる。	◎
2	豊かな心を持った生徒を育てようとしている。	◎
3	学校教育活動を通じてたくましい精神力や体力の育成が行われている。	◎
4	学校の生徒指導の方針に共感できる	◎
5	学校は交通指導を含め安全教育を熱心に行っている。	◎
6	学校の雰囲気が良く生徒が生き生きとしている。	○
7	生徒は学習活動に熱心に取り組んでいる。	○
8	学校は資格取得の奨励や職業教育に熱心に取り組んでいる。	○
9	学校教育活動を通じ、日頃から生徒とのコミュニケーションをよく行っている。	◎
10	教員はわかりやすい授業を行っている。	◎
11	学校は就職、進学を含め、進路指導に熱心に取り組んでいる。	◎
12	地域に開かれた学校づくりをしている。	○
13	ものづくり等を通して、地域交流など特色ある教育活動に熱心に取り組んでいる。	◎
14	学校挙げてボランティア活動やリサイクル活動に熱心に取り組んでいる。	◎
15	部活動は熱心に行われている。	◎
16	学校は地域に情報発信ができている。	○
17	学校の不審者対策や緊急事態対策など危機管理体制はできている。	○
18	学校の施設設備について管理が適切に行われている。	○
19	学校は外部や内部の意見を取り入れ、運営改善を行っている。	○

（評議員及びPTA役員からのコメント）

毎年卒業生が入社し、活躍しています。今後とも継続して生徒の育成に取り組んでいただければと思います。

12月から多高・多工のメールが届くようになり予定や行事がよくわかり助かります。

地元の人も多工・多高の情報を知らない人が多く、月刊の広報新聞　TAKOUかわら版　を地元の自治会だけにでも何回か回覧してほしい。日頃の先生方の指導に感謝します。

（学校からのコメント）

学校関係者評価委員会では保護者アンケート、各分掌から出された分掌評価表（自己評価表）、授業参観、部活動参観を実施し、学校の取り組みの現状のをご覧いただきました。結果として、時間に制限もあり学校の取り組んでいるすべてをお知り頂くのは難しいと思いますが、評価結果からまだまだ学校から地域や保護者に向けての情報発信が不足しているように思います。今後アンケート等でもご指摘いただいたところはできるところから改善に取り組みたいと思います。ご協力ありがとうございました。